

産地別事前契約数量(累計、うるち米、平成26年12月末現在)(速報)

【平成28年1月8日訂正】

26年産米の「事前契約比率」(集荷数量に対する事前契約数量の比率)については、集荷が一定程度進んだ段階で掲載します。

単位: 玄米千トン

	24年産			25年産			26年産(平成26年12月末現在)	
	集荷数量 ①	うち事前契約分 ②	事前契約比率 ②/①	集荷数量 ③	うち事前契約分 ④	事前契約比率 ④/③	集荷数量 ⑤	事前契約数量 ⑥
北海道	407.4	226.1	56%	389.9	167.0	43%	347.7	161.4
青森	123.6	43.3	35%	165.1	46.9	28%	159.3	26.1
岩手	163.3	85.3	52%	148.8	82.3	55%	146.1	45.7
宮城	203.8	105.6	52%	196.2	141.7	72%	171.2	111.3
秋田	297.7	148.7	50%	319.5	102.6	32%	299.7	68.5
山形	235.0	75.5	32%	259.0	56.9	22%	216.5	52.8
福島	157.4	50.4	32%	173.9	27.9	16%	143.9	20.0
茨城	98.0	60.1	61%	107.8	39.0	36%	96.6	46.1
栃木	164.7	59.0	36%	191.8	43.1	22%	183.1	36.8
群馬	27.9	-	-	26.9	-	-	23.8	-
埼玉	19.7	6.7	34%	23.1	5.9	25%	25.9	3.2
千葉	104.9	33.6	32%	111.0	20.0	18%	118.5	31.5
東京	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川	2.2	-	-	2.1	-	-	2.4	-
山梨	6.1	-	-	6.3	-	-	5.8	-
長野	74.8	39.1	52%	77.8	42.0	54%	68.3	22.0
静岡	9.6	-	-	7.9	-	-	10.2	-
新潟	345.0	190.8	55%	306.0	144.4	47%	289.7	122.8
富山	103.0	48.3	47%	111.6	53.8	48%	107.3	36.2
石川	38.2	31.1	82%	38.2	29.4	77%	34.7	14.2
福井	71.7	41.9	58%	72.0	56.3	78%	64.2	7.4
岐阜	38.9	18.8	48%	39.6	17.0	43%	34.3	15.2
愛知	40.3	7.9	20%	43.5	7.8	18%	41.1	-
三重	31.0	19.1	62%	39.0	20.0	51%	31.2	16.0
滋賀	73.2	41.7	57%	77.2	40.6	53%	58.4	25.8
京都	17.7	10.6	60%	17.3	8.0	46%	13.8	8.5
大阪	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫	42.4	-	-	42.6	-	-	45.2	-
奈良	8.4	-	-	8.6	-	-	9.7	-
和歌山	1.4	1.4	98%	1.3	1.3	98%	1.4	1.4
鳥取	29.3	7.5	25%	29.0	10.6	37%	26.4	6.9
島根	48.2	19.9	41%	39.3	21.8	56%	34.9	11.3
岡山	31.5	-	-	31.9	-	-	22.7	10.0
広島	45.3	-	-	41.6	1.9	5%	36.6	1.9
山口	47.1	22.1	47%	42.9	22.9	53%	34.8	20.5
徳島	15.0	-	-	14.3	-	-	10.3	-
香川	32.1	19.3	60%	31.7	19.1	60%	27.1	13.2
愛媛	15.6	-	-	15.2	-	-	14.2	-
高知	9.2	-	-	8.8	-	-	7.6	-
福岡	54.1	23.7	44%	54.2	25.7	47%	44.6	24.3
佐賀	42.4	20.4	48%	40.8	23.8	58%	38.3	23.8
長崎	11.2	-	-	11.6	-	-	8.4	-
熊本	49.1	25.7	52%	49.3	23.9	48%	42.1	23.6
大分	18.0	1.1	6%	18.6	1.6	9%	17.0	1.0
宮崎	23.0	19.8	86%	23.0	18.7	81%	17.8	11.2
鹿児島	19.8	-	-	21.9	-	-	18.3	-
沖縄	1.7	-	-	1.7	-	-	1.7	-
全 国	3,400	1,507	44%	3,520	1,324	38%	3,189	1,021

資料: 農林水産省「米穀の取引に関する報告」

- 注: 1 報告対象業者は、全農、道県経済連、県単一農協、道県出荷団体(年間の玄米仕入数量が5,000トン以上)、出荷業者(年間の直接販売数量が5,000トン以上)である。
 2 報告対象米穀は、水稲うるちもみ及び水稲うるち玄米(醸造用玄米を含む。)である。
 3 24年産は、25年産の報告対象業者から26年2月末時点で聞き取った数量、25年産は26年10月末時点の数量である。
 4 集荷数量は、報告対象業者が自ら販売するために集荷した数量である。
 5 事前契約分とは、3の集荷数量のうち、は種前・収穫前契約及び複数年の契約による数量(確認書等により数量のみが決定した契約を含む。)である。
 6 全国欄には産地の特定が出来ない未検査米等を含んでいるため、産地の合計と一致しない。
 7 「-」は、集荷数量や事前契約に該当がないもの。